

高松塚古墳石室石材の調査について

先に報告した平成25年度の材料調査に係る計画（古墳壁画の保存活用に関する検討会（第11回）資料5-1）の内容に加えて、現在の高松塚古墳石室石材の強度等に関する情報を得るため、以下の調査（案）を計画する。

この調査結果は、今後の当該石材の修理及び修理終了後の扱い等に関する議論に資するものである。

○現在の高松塚古墳石室石材の強度等に関する調査（案）

1. 亀裂の記録
2. 弾性波や電磁波を用いた非破壊調査

*非破壊調査を行う前提として、まずテストピースを用いた室内実験を実施し、安全性・有効性が確認された一つまたはいくつかの方法を組み合わせ、当該石材資料の調査を行う。